



令和6年度 朝日町立西五百川小学校だより

ポ プ ラ



第3号

令和6年6月14日

校長 清野雅紀

「稽古」とは？

5月、児童は陸上運動の練習と、相撲の稽古に励みました。町陸上記録会や校内相撲大会に向け、自分の記録や力を伸ばそう、技を身につけよう、より強くなろうと、「練習」「稽古」を重ねてきました。相撲では稽古をすることで、所作はもちろん、四股、攻め方、技のかけ方、技の受け方等技術的なことにとどまらず、礼儀正しくすること、相手を敬うことや思いやること、精一杯力を出し切ることを学びました。

さて、「練習」と「稽古」はどう違うのでしょうか。「稽古」という言葉は、相撲、柔道、弓道、日本舞踊、華道、茶道等になじむ言葉です。これに対して、「練習」は、野球、水泳、サッカー、テニスなどのスポーツの練習や、開会式の練習、合唱の練習、挨拶の練習と、幅広く使うイメージがあります。「練習」と「稽古」の違いを調べてみました。「練習」とは「技能・学問などが上達するように繰り返して習うこと」です。漢字を見てみると、「練」は「くり返し手をかけ、質のよいものにする。ねる。」とあり、「習」は「くりかえしまねをして身につける。ならう。なれる。」とありました。読んで字のごとく、一定の行動を反復して行うことで、技能を鍛えることが、練習というわけです。

「稽古」とは、「芸能・武術・技術などを習うこと」をさします。「稽」は「比べて考える」とあり、「古」は「いにしえ。昔のこと」とあります。つまり、「古（いにしえ）を稽（かんがえる）」という意味で、先人の教えについて工夫、研究するということです。さらに、歴史的に「稽古」には、「鍛錬」という訓練的な意味や「修行」という修養的な意味があります。私は、「剣道の稽古は、単に技術の上達を図ったり、体を丈夫にしたりすることばかりでなく、すべての道に通ずる真理の探求と、人としてのあり方を考えるという目的を達成する意味を持っている。」と教わりました。

その道の真理にたどり着くためには、先人が積み重ねてきた知識、歴史を経て磨かれてきた技能を、忠実になぞることが近道です。それら無しに、自分で工夫して手に入れるのは効率が悪いですし、たどり着くことは困難です。教師や親のいうことを、素直に、全面的に受け入れることは、子供の幸せにつながるのです。独創的なアイデアや、個性を大事にすること、こだわりを大事にすること等がもてはやされています。しかし、それらが古（いにしえ）から大事にされてきた道理や規範や倫理に背いていないことが条件です。学校でも、社会でも、「古き」を「稽える」ことを大事にしたいと思います。



朝日町陸上記録会 可能性にチャレンジ!

5月16日(木)に、本校グラウンドにおいて朝日町小学校陸上記録会が行われました。早朝に小雨が降ったものの、開会するまでにはすっかり晴れて、最高のグラウンドコンディション、絶好の陸上競技日和となりました。

4~6年生は、4月第2週から陸上練習に取り組んできました。自分を高めようと、仲間と励まし合い、競い合いながら練習に励んできました。記録会では、ひたむきに競技する子供たちの真剣な表情、競技後の満足の笑顔もあり、くやし涙もありました。本気で取り組む経験、そして結果を受け入れること、これが子供たちの成長の糧となるのです。

グラウンドでは、一緒に練習した4年生が下級生を引き連れて、応援をしてくれました。西小の応援だけでなく、宮宿小と大谷小の応援もしてくれました。他校の先生方に、大変感謝されました。もちろん、立派な応援でした。

役員としてご協力いただいた保護者の方々、ご声援をいただきました保護者や地域の皆様に感謝を申し上げます。



入賞おめでとう

《5年》

100m	6位	小川	竜輝	18秒6
走幅跳	3位	小川	竜輝	2m61cm

《6年》

100m	1位	阿部	蒼士	14秒9
〃	2位	阿部	太陽	15秒0
70mハードル	1位	内藤	総吾	14秒1
〃	2位	阿部	颯二郎	14秒5
〃	3位	白田	芯	16秒1
走幅跳	1位	阿部	蒼士	3m62cm
〃	3位	長岡	煌英	3m11cm
走高跳	1位	阿部	太陽	1m30cm
〃	3位	海野	一誠	95cm
800m	2位	布施	志乃	4分04秒9

《男女混合400mリレー》

Aチーム; 阿部太陽、長岡煌英、阿部颯二郎、阿部蒼士 1分04秒4

Bチーム; 海野一誠、白田 芯、布施志乃、内藤総吾 1分12秒9

(女子の人数が足りないためオープン参加となりました)



伝統の相撲大会 渾身の力を振り絞り

5月31日(金)、今年も雨に降られましたが、相撲大会が行われました。学年により、男女の人数がぐっと少ないところがあり、3人抜きではなく、トーナメント方式に変えて行いました。

東方・西方に分かれ、相手とがっぷり組んでの力と技のぶつかり合う、熱い戦いになりました。東西対抗は、千秋楽の一番まで互角の戦いでした。

土俵際での攻防もとても見応えがあり、最後の最後まで手に汗を握る試合が続きました。勝ち抜き戦も、東西対抗戦もすばらしい取組でした。

化粧まわしを締めた土俵入りは、大会に花を添えました。両横綱の土俵入りはとても力強く、会場からは「よいしょ！」の大きな歓声があがりました。そして、取組後の弓取り式は、とても凜として美しかったです。

大会後、全力を出して戦った一人ひとりの表情は、やりきった満足感があふれていました。これまでの相撲の練習と大会を通し、また一段、たくましくしなやかな子供に成長しました。

佐竹亮一様には相撲の基本を、菅井道也様には弓取りの所作を指導していただきました。心より感謝申し上げます。



東西対抗戦 優勝；西方(18点) 準優勝；東方(16点)

勝抜戦

上学年男子

優勝；^{たいよう}太陽(阿部^{たいよう}太陽)

準優勝；^{こうしょうざん}煌正山(長岡^{こうえい}煌英)

下学年男子

優勝；^{まひろやま}稀大山(海野^{まひろ}稀大)

準優勝；^{おうすけ}桜介^{おうすけ}ふじ(志藤^{おうすけ}桜介)

上学年女子

^{しの}志乃ノ^{じょう}嬢(布施^{しの}志乃)

^{あみざくら}阿美桜(阿部^{みそら}美昊)

下学年女子

^{れな}伶菜の^{やま}山(鈴木^{れな}伶菜)

^{こころ}こころ^{ふじ}富士(若月^{こころ}結心)

令和 6 年 7 月の予定

		主な予定	給食	下校時刻					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	安全の日	○	15:00					
2	火	ALT ミズノ泳ぎ方教室	○	15:00	15:45				
3	水	町長・教育委員訪問指導 クラブ活動	○	15:00	15:45				
4	木	ALT	○	15:00	15:45				
5	金	土砂災害に関する出前授業（5・6年）	○	15:00					
6	土								
7	日								
8	月	職員会議	○	15:00					
9	火	ALT	○	15:00	15:45				
10	水	音楽朝会 委員会（反省）	○	15:00	15:45				
11	木	ALT	○	15:00	15:45				
12	金	清掃強調週間(~7/19)	○	14:00	15:00				
13	土								
14	日								
15	月	海の日							
16	火	通学班会 ALT	○	15:00	15:45				
17	水	朝会 委員会なし	○	15:00					
18	木	ALT	○	15:00	15:45				
19	金		○	14:00	15:00				
20	土								
21	日								
22	月	水泳前日準備 改善指導部会	○	15:00					
23	火	校内水泳記録会	○	15:00	15:45				
24	水	水泳記録会予備日 終業式 経営改善会議	○	14:00					
25	木	夏季休業							
26	金	研究全体会							
27	土								
28	日								
29	月								
30	火								
31	水								